

講座報告 ひばりが丘公民館
はじめてのフラ体験講座



笑いがいっぱい、仲間と一緒に音楽に合わせて踊る楽しさを実感した講座でした。自主サークル「ピカケ」が立ち上がり、現在会員募集中です。初心者中心で、楽しく踊っています。
※2月10日～3月3日の毎週金曜日、全4回で実施。

柳沢
施設利用についての利用者懇談会

次の2点について、ご意見をお聞かせください。
①平日の当日貸しについて
②柳沢公民館印刷室を話し合いの場として活用することについて
時 6月23日(金)19時～21時
場 柳沢公民館
対 公民館利用者・利用サークル
※当日、直接会場にお越しください。

柳沢
**ご自分のサークルをPRしませんか
～サークル活動紹介誌掲載団体募集～**

柳沢公民館で活動するサークル・団体を紹介する小冊子を作成します。
掲載ご希望のサークル・団体は、7月31日(月)までに柳沢公民館へご連絡ください。

柳沢
〈共催事業〉
まちづくり円卓会議
部活「地域デビューわっはっは!」部員大募集!

いきいきと元気な地域での暮らしにつながる「地域デビュー」を進める部活を立ち上げます!親世代や自分の退職後の地域デビューをすすめる講座を若い方も子育て中の方も高齢の方も、みんなで企画しませんか。

時 6月10日・7月1日・7月15日 土曜日
10時～12時半
場 柳沢公民館
対 市内在住・在勤・在学者
定 30人(申込順)
アドバイザー 熊田博喜(武蔵野大学人間科学部社会福祉学科教授)
日 6月8日(木)19時までに電話かFAX、メールで
市民協働推進センターゆめこらぼへ
〈電話〉042・497・6950
〈FAX〉042・497・6951
〈メール〉yumecollabo@ktd.biglobe.ne.jp
※FAX・メールの場合は「氏名(ふりがな)・電話番号・住所」を明記のこと。
※市民協働推進センターゆめこらぼとの共催事業



公民館
市民企画事業

第3期のお知らせ

この事業は、多様な学習機会を提供するために、市内で活動する自主グループが日ごろの活動で培った知恵やノウハウを生かして企画する事業を審査の上、公民館事業として実施するものです。
趣旨や申請方法など、詳細については説明会でお話しします。
第3期の説明会・実施期間・申請期間などは左表のとおりです。

【第3期の日程】

説明会	6月22日(木)19時～ 谷戸公民館 6月23日(金)10時～ 柳沢公民館
申請期間	7月6日(木)～7月13日(木)
調整会	7月21日(金)19時～ 田無公民館
企画懇談会	9月9日(土)10時～ 谷戸公民館
実施期間	10月1日(日)～12月27日(水)

事業案内

男も料理
お父さんの料理教室1・2・3
西東京市地産地消会
生活の基本は、食の自立から。何をどれくらい、どうやって食べるか。家庭に戻られた方への提案です。
日 ①6月15日 ②6月22日
③6月29日
時 9時45分～12時45分

西東京市の屋敷林を考える
屋敷林の会
西東京市の近郊農業が屋敷林と共にあったことを思い、この町の歴史と生活を振り返りながら、屋敷林の意義について考える。
日 7月8日(土)14時～16時
場 柳沢公民館

地域のふれあい助け合い
交流の場とねりこ
「なくそ」子ども貧困の活動として無料で学習塾を開いている団体の支援です。お出かけをお待ちしています。
日 6月10日(土)10時半～12時半

第45回西美展
西東京美術会
和洋絵画、工芸作品多数展示します。ご来場お待ちします。
日 6月7日(水)13日(火)10時～17時(初日12時から最終日16時まで) / 南町スポーツ・文化交流センター(きらっと)

学びの塾「猫の足あと」応援チャリティコンサート
地域のふれあい助け合い
「なくそ」子ども貧困の活動として無料で学習塾を開いている団体の支援です。お出かけをお待ちしています。
日 6月10日(土)10時半～12時半

原発事故により平穏な暮らし奪われた福島のこと、忘れていませんか。
飛田晋秀さんの写真展を軸に福島と向き合います。
日 6月19日(月)25日(日)9時～22時(初日12時から最終日17時まで) / 柳沢公民館

田無公民館
20人(申込順)
①朝ごはん(味噌汁をマスター)
②昼ごはん(ピザに挑戦)
③晩ごはん(春巻を作る)
講 奥村仁美(栄養士)
日 6月1日(木)から電話かメールで左記へ
だんだんひどくなるばかり
原発は知らない西東京集会所実行委員会
福島原発事故により、大熊町は全町民が町外へ避難を強いられ、町民96%の居住地が帰還困難区域。現地ナマ情報から学ぶ。
日 6月24日(土)14時～17時
場 柳沢公民館

石井正己(東京学芸大学教授)
120人(先着順)
中学校にカフェをつくらう!
西東京子ども放課後カフェ
中高生の居場所から自然と生まれる地域の輪。異世代交流からまちづくりを。田無一中、青嵐中、小金井緑中の事例も紹介。
日 7月9日(日)14時～16時半
場 田無公民館
定 60人(先着順)
講 石井正己(NPO法人パノラマ理事長)

小さなピアノ演奏会
ピアノひけるよ会
お子様連れでも気軽にグラランドピアノの生演奏を楽しみましょう。
日 6月15日(木)15時～16時半 / 田無公民館 / 演奏: 岩元友子

サークルから
催し物案内

ベルカント発声法公開講座
混声合唱団コールフロイデ
正しい発声法を、「夏は来ぬ」「我は海の子」ほかで実践し、ベルカントを実感してみましょ。初心者の方も気楽にどうぞ。
日 6月1日(木)8日(木)19時～21時 / 柳沢公民館 / 講師: 菅野宏昭(東京音楽大学専任講師)

メールでの講座申込方法
アドレス: 1面参照
件名: 講座名
本文: 氏名・電話番号・住所・年代
※後日確認メールを送ります。届かない場合はお手数ですが、電話でお問い合わせください。

「現役母」でニューヨーク暮らしの写真家エリザベス・コールさんと「引退母」小沢牧子さんの共著。老若日米それぞれの生活から、子ども、家族、老い、自然とのつながりなどを考える対談、写真、エッセイで構成されています。二人はそれぞれシンガーソングライターの小沢健二さんの妻であり母。つまりヨメ姑でありつつ、年齢を超えた友人でもある様子。
牧子さんは市の公民館主催講座にも何度か来てくださっていて、その時も対話を大切にされていました。若い「現役母」たちの質問に答えながら「長い帰り道、考える種を頂いたわ」と愉しそつに、いたずらっぽくおっしゃるのが印象的でした。
牧子さんのエッセイの中の「生まれてからいちばん古くていちばん新しい毎日」という表現が目にとまりました。老いと幼な間のいる私は、一番古くて一番新しい毎日を、子どもたちに平和な未来をつなぐためにどう生きるかな...と考える種を頂きました。

本
豊久早苗
(ひばりが丘在住)
「老いと幼な言葉」ことには、小沢牧子、エリザベス・コール著、小澤晋はなし研究所刊